



梅香追々寒氣未増
 其処益清静菜車頃
 又相作の志冬郎仕候の
 菊花の見し上酒者の
 梅味難有の草の実の
 数の千種の菊花の法の
 園の上のりのりの何の法の
 天の籠の付の得の其の不の取の
 法の礼の述の書の此の以の如の
 法の此の々の竹の長の有の

十月十日 野宮宮教

大隈重信殿

閣下



野宮定毅
巻物④ 2通

